開催報告!!

ベルギーワーテルローフレンドフェス
in ながくて2024
姉妹都市友好親善訪問団　報告会

10月12日（土）午前10時から午後4時までリニモテラス公益施設と長久手中央2号公園で“ベルギーワーテルローフレンドフェス in ながくて2024”を開催し、その中で姉妹都市友好親善訪問団の報告会を行いました。8人の訪問団員がそれぞれの思い出の品や写真を披露しながら体験や感想を発表しました。交流を深め、充実した時間が伝わる報告会でした。

ベルギーワーテルローフレンドフェス　訪問団展示の部屋で

思い出を語る訪問団員

ベルギーワーテルローフレンドフェス実行委員

◇◆長久手市国際交流協会　ご加入のご案内◆◇

国際交流に興味のある方なら、どなたでも参加できます。

■年会費（4月から翌年3月まで）

＜個人＞	18才以上	1口	1,000円
	18才未満	1口	500円
＜団体＞		1口	10,000円

◇◆今後の事業のご案内◆◇

2025年1月25日　くーてトーク

潜入！ NaNa 編集部

協会案内のリニューアルを準備中です

今までの協会案内

編集後記

訪問団員の充実感いっぱいの笑顔。国を越えた人々の温かさに触れ、不安だった心に芽生えた“強さ”と“優しさ”は、変化していく社会に立ち向かう力となるでしょう。6年前、訪問団の帰国を出迎え、逞しくなった息子の姿に胸がじーんとしたのを思い出します。支えて下さった皆様の温かい心で交流の輪が繋がっていくことを感謝すると共に、この先も傍らに寄り添っていけたらと思います。（新美 華恵）

長久手市国際交流協会「NaNa」Vol.73　2024年11月発行
発行：長久手市国際交流協会
編集：チームなな
〒480-1196 長久手市岩作城の内60-1（長久手市役所西庁舎2階）
TEL　：0561-62-5933
E-mail：nia@nagakute.aichi.jp
https://www.nagakute-nia.jp

題字デザイン:塚原真理子

NaNa

長久手市国際交流協会
情報誌
2024年
Vol.73

大特集!!

姉妹都市友好親善訪問団

姉妹都市友好親善訪問団員と家族のみなさん

DAY1　8月19日　上:出発式
右:出発を見送る保護者のみなさん

Nagakute International Association

大特集!!
姉妹都市友好親善訪問団
8月19日～25日　ベルギー王国ワーテルロー市

姉妹都市友好親善訪問団の派遣がコロナ禍が落ち着いた今年、6年ぶりに再開しました。
中学1年生から高校3年生の10人が8月19日、長久手市役所で出発式を終えてベルギー王国ワーテルロー市に向けて出発しました！訪問団員が過ごしたベルギーの日々をお伝えします！

DAY2 8月20日
ワーテルロー市に到着。
ホストファミリーとの対面式は、緊張…！市長が姉妹都市30周年記念の記帳を行いました。
ウェルカムパーティーで初めてのベルギー料理、どれも美味しい！
そしてホームステイへ。

DAY2　初めてのベルギー料理！

DAY2　30周年記念記帳

写真左から
フローレンス・ロイテール　ワーテルロー市長
佐藤　有美　長久手市長
アラン・シュロッセール　ワーテルロー市助役

DAY5　アンの洞窟

DAY5 8月23日
エクスカーション
ナミュールとディナン
ムーズ川やサンブル川沿いでは、戦いの歴史や石の文化の話に聞き入りながら、街並みにうっとり。
アンの洞窟
鍾乳洞の探検、中は寒くて暗いのでホストファミリーとくっついて歩きました。日本では見ない光や音の演出も印象的。
お別れ会
それぞれ準備してきた日本文化紹介。
ホストファミリーと練習したダンスも披露！
宴もたけなわ…ワーテルローでの最後の夜をたっぷり楽しみました！

DAY5　買い物体験！

DAY5　日本文化紹介

DAY6　すっかり打ち解けました

DAY6　ライオンの丘

DAY6 8月24日
ワーテルロー古戦場
歴史が細かく残っていることに驚きながら、いつまでも学び伝えていくことの大切さを感じました。ライオンの丘の上は強風でしたが、とても良い眺め！
名残惜しいけれどお別れの時間！
À bientôt

DAY7 8月25日
思い出を胸に帰国。

DAY7　長久手市役所に到着

訪問団の皆さんと過ごした日々を振り返り、この７日間のために本当に多くの方が応援そして協力してくださっていたことへの感謝の気持ちを改めて感じました。引率者として同行させていただきましたが、団員の皆さんのチャレンジする姿やヨーロッパの歴史と新しさが融合する風景に心動かされ、私にとっても貴重な経験となりました。６年ぶりの訪問団派遣により、生のコミュニケーションで相手と深く関わることの大変さと喜び、異なる文化や価値観に触れることでの視野の広がりを両市の参加者共に体感できたと思います。団員の皆さんの今の想いが両市の絆となり、これからも友好の輪が広がっていきますように。　（観光商工課　野村こはるさん）

DAY3　船の中でおしゃべり

DAY3　ストレピ=ティウ船舶昇降機

DAY3 8月21日
エクスカーション
ストレピ=ティウ船舶昇降機
運河をつなぐヨーロッパならではのシステムを学び、実際に船に乗って体験。船から見る景色はのどかで癒されます。少し肌寒いので船の中で遊んだのも思い出。

DAY4 8月22日
ホストファミリーと一日過ごす日。
ブリュッセルの広場の美しさは、実際に訪れることの大切さを感じました。観光や食を楽しんだり、お家でゲームやサッカーをしたり、日本食を作って食べた団員も！

DAY4　日本料理を作ったよ！

DAY4　ホストファミリーと過ごす楽しい時間

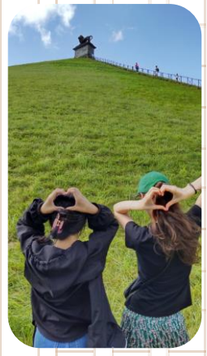
訪問団に参加した畑中ことねさんが感想文を寄せてくれました

私はこの夏に姉妹都市友好親善訪問団としてベルギーのワーテルロー市に行きました。帰国前日のお別れパーティーでは、長久手のみんなで浴衣や甚平を着て、日本文化の紹介をしました。私と友だちはスーパーボールすくいをして、ベルギーのみんながたくさん遊んでくれてうれしかったです。みんなが帰った後に、店員さんと私のファミリーと友だちのファミリー2家族でカラフルな照明を当てて、音楽に合わせて円になって踊ったりして、まるでナイトクラブのようでした。みんなとノリノリで踊ったのが最高に楽しくて、日本ではこんな経験をしたことがなかったので、一番の思い出になりました。

最後の日は、お別れするのが悲しくてみんな泣きました。最初は人見知りしていた私に、とても優しくフレンドリーに話しかけてくれたから、私もすぐに心を開くことができて、ファミリーのことが大好きになりました。

私はこの訪問団に参加して、言語や文化の違いなどを直接体験できました。英語で話すことが多かったけれど、フランス語も少し話すことができて、ファミリーもたまに日本語で話かけてくれたことがうれしかったので、ファミリーもそう思ってくれたらうれしいです。

この訪問団で体験したこと、ファミリーと一緒に過ごしたたくさんの思い出は一生忘れません。


ホストシスターとライオンの丘でハート

ホストファミリーと

浴衣でダンス！

スーパーボールすくい